

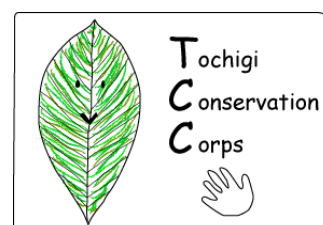
平成26年度 事業報告書

平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日



特定非営利活動法人

トチギ環境未来基地



NEWS 平成26年度の主なニュース



第11期 Conservation Corps プログラム 若者47名を輩出！
2009年から始まったこの長期ボランティアプログラムも11期を迎えました。



社会貢献活動賞〔公益社団法人 栃木経済同友会〕をいただきました！
6月に社会貢献活動賞という大きな賞をいただきました。活動をこのように、
評価いただき、誠にありがとうございました！



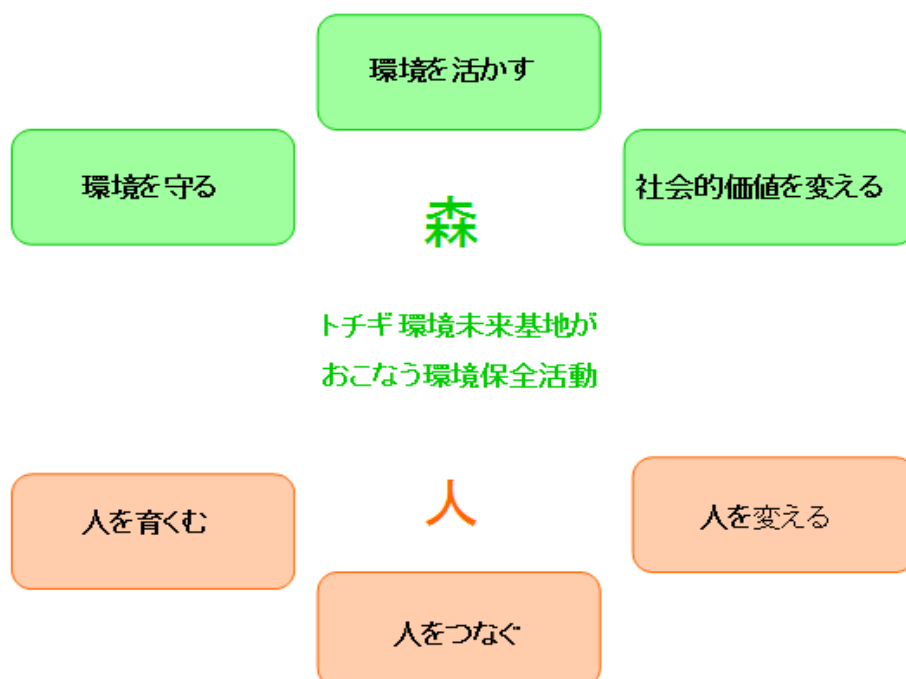
フィリピンからインターン、Jessa Garibayさんが1月から6週間活躍！
EarthCorpsで大木本と一緒に働いていたJessaさんがインターンとしてJAVSプロ
グラム運営などに貢献してくれました。



COMMUNITY

257日、2,750人が森林整備や活用を通して、地域で活動しました。
(いわき市海岸林再生活動での活動を含んだ数字です)

森林・里山 6.3 ha、竹林 2.9 haを整備することができました。



自然環境の保全をするほかに、その担い手を育てて、増やしていくことを大切にしています。

IMPACT 人と緑をはぐくむ

GREEN

基本的な竹林整備や里山整備を行うだけでなく、新しいテーマ型の環境保全活動を行っていることも特徴のひとつです。地域の方々と一緒に持続した整備を行っています。

環境を守る

竹林整備
(茂木町)

人工林整備
(市貝町)

海岸林再生
(福島県いわき市)

環境を活かす

創造の森
(宇都宮市)

あさひが丘
(宇都宮市)

希望の丘
(市貝町)

社会的価値を変える

森×子ども

森×健康

森×若者

地域×若者

* 森林山村多面的機能発揮対策交付金事業、作業受託費、寄付などが活動費となります。

PEOPLE

今までの日常とは違った場所、いろいろな人との活動は、自分を見つめ直すきっかけとなります。



**身をもって体験したからこそ、
自然環境の保全を長期間携わる意義を学んだ**

第10期生 辻 平佑 さん
神奈川県出身、29歳

約1ヶ月間という期間、自分以外の人のために活動してきたはずなのだが、結局自分にも何か得ることがあると気がついた。普段の生活とは全く違う環境で、異なった作業をすることは新鮮だった。自然の保全を身をもって体験することで、大変さや困難さを知り、いかに大切なのかも知ることができた。

地域の方々とふれあいも小さなことでも、やる気と成果に大きくつながった。

いろいろな証をくれた未来基地での活動は素晴らしいものだった。これから学んだことを胸に、それぞれの場所でできることをやるのみだ。私たちの背中をそっと押してくれる未来基地、とにかく関わった全ての方への感謝の念は尽きない。

Accomplishment 活動からつながるもの

Conservation Corps プログラム事業 を3回開催！

それぞれの活動フィールドでお世話になっている方々とも一緒に汗を流し活動を行っています。今でも地域の方と交流が続くメンバーもいます。作業に関することやその地域のお話、仕事についてなどいろいろなことを教えていただきながら、メンバーは学んでいきます。

通年と異なり、冬季もNICEのJ A V Sプログラムを受け入れ、初めての英語でのプログラムでした。日本人リーダーも活躍し、国際色豊かなエネルギーで、地道な作業も乗り越えました。

それぞれ自分の国や地域のこれからのために、リーダーとしてがんばります。これからが楽しみです！



- 第9期（4月21日～7月11日） 3名（日本、ベトナム）
第10期（9月22日～12月10日） 4名（日本、香港）
第11期（2月4日～4月15日） 6名（日本、ベトナム、タイ、ミャンマー、ラオス）

＊活動フィールド＊ 竹林整備、希望の丘、海岸林植林 など。3ページをご覧ください。

森林山村多面的機能発揮対策交付金事業も2年目の整備を行いました



昨年に引き続き、多面的機能発揮対策交付金事業として、茂木町竹原の竹林2.8haと里山1.9haの整備を実施しました。

急斜面での草刈りなど大変な作業もありましたが、延べ199人のボランティアのみなさんの力も得て、終わることができました。

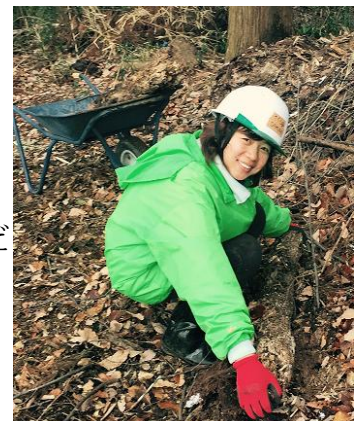
また森林空間利用プログラムも6回実施し、たくさんの方々にご参加をいただき、森の散策や森についての学習、木工クラフトづくりなどを行いました。



希望の丘の整備がはじまりました（BESS協賛の森づくり）

市貝町の旧小貝中央小学校の裏山、希望の丘の整備を、NPO法人いちかい子育てネット 羽ばたきさんと一緒に10月から行っており、草刈などの整地、遊歩道整備、看板の設置などを行いました。冬期の作業は、BESS様の協賛をいただき、活動を行いました。ありがとうございます！

来年度は、地域の方々や団体と一緒に、計画をしながら、長期的に管理できる森づくりに向けて活動していきます。



その他の事業

団体や企業などのグループでの森林ボランティアの受け入れも数多く行っています。

ボランティア活動を通して、自分と周りのことを見直す1週間 ～ 各若者自立支援団体さまの合宿プログラム受け入れ ～

栃木県内の若者自立支援団体、一般社団法人栃木県若年者支援機構さま、県央若者サポートステーションさまの合宿プログラムを通して、15名の若者を受け入れました。日常生活から離れて1週間、参加者と共同生活をして自炊をします。日中は地域散策や、森林ボランティアの活動も行います。この中で、少しずつメンバーも打ち解けていきながら、自信をつける人たちが多くいます。中には、環境問題に興味を持つ参加者もいます。これからの若者の社会での活躍が楽しみです。



企業さまの新人研修やボランティアのプログラム受け入れ

— 参加後は、より広い視野で日常業務に取り組めるように。（参加者の声より）

4月に株式会社日油様、5月に明治学院大学様、2月にホンダトレディング株式会社様のボランティア活動、新人研修プログラムの受け入れを行いました。研修＋ボランティア活動を通して、環境保全活動の意義と若者が参加する可能性を広く考えるプログラムとなりました。地域で活躍する方々も、若い方との交流を楽しみ、地域と若者をつなぐ架け橋の一つとして、これからも受け入れを行っていく予定です。



親子自然キャンプ 2回 開催！



震災以降、栃木県に避難されている、または栃木県出身在住のご家族やお子様を対象とした、親子自然キャンプを今年も開催いたしました。リピーターの方が多く、また以前参加してくださった方が友人を連れて参加をしてくださるなど、アットホームな雰囲気の心落ち着けるのが特徴のひとつ。

夏と冬の2回のキャンプでは、陶芸体験やピザ窯でのピザづくりなど、季節に応じたレクリエーションを行いました。栃木での生活がより楽しいものになるような、参加者同士の横のつながりが生まれるキャンプでした。



活動フィールドはこんなところ！

私たちの活動フィールドは多岐にわたります。持続した活動に取り組めるように、以下のことを大切にしています。

- 公共性の高い活動に取り組む
- 地権者や管理者の思いを尊重し、整備するだけでなくその場所を活用できるように取り組む

創造の森<宇都宮市下栗>



子どもの森(高根沢町)



希望の丘(市貝町)



10,000歩コースづくり 山下川・あさひが丘整備 <宇都宮市平出>



間伐整備<市貝町>

竹林整備<茂木町> <那須烏山市>



詳細は活動フィールドハンドブックを
ご覧ください！

福島県いわき市での活動

「苗木 for いわき」プロジェクト

平成24年6月よりスタートしましたいわき市の海岸線の再生に取り組む「苗木forいわき」プロジェクトも、開始から2年半が経過しました。

今年度も苗木を育てる過程で、現場での整備作業で、植林でたくさんのボランティアの方々と活動することができました。

平成26年度は、1,260人の方々と現地で活動を行うことができました。



植林のための整地もだいぶ進んできました。約2.5haの整備ができました。



大切に苗木を育ててくださったり、現地の活動に参加したりと子ども達も活躍しています！

フクシマ環境未来基地

震災直後、トチギ環境未来基地の現地事務所としてスタートしたフクシマ環境未来基地もより地域に根差した団体として独立、分離して2年が経過しました。

フクシマ環境未来基地ではいわき市三和町下三坂地区を拠点に、

- ・三和地区の森林、里山の整備作業
- ・避難者といわき市民の交流を進める清掃ボランティア活動の実施
- ・田んぼでのお米作りや地域活動への参加
- ・避難者交流サロンでの木工クラフト交流会の実施など

に取り組んでいます。トチギ環境未来基地とも密接に協力しています。



SPECIAL THANKS 一緒に作業したみなさま

たくさんの方々にご協力いただき、どの活動フィールドでも充実した活動を行いました。
なかには、企業、団体などのグループで参加いただき、作業後の目に見える成果だけでなく、参加者同士の交流もありました。

青字：活動のためのご寄付のご協力も頂きました！ありがとうございます！

栃木県内の森づくり

日油株式会社 様	とちぎ若者サポートステーション 様
ホンダトレーディング 様	NPO法人 いちかい子育てネット 羽ばたき 様
BESSフォレストクラブ 様	NPO法人 いわきの森に親しむ会 様
NPO法人 NICE(日本国際ワークキャンプセンター) 様	市貝町 ふじやまを守る会
NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク 様	認定自然こども園 風と緑の幼稚園 様
一般社団法人栃木県若年者支援機構 様	平出の里山を守る会 様
一般社団法人とちぎ青少年自立援助センター 様	フクシマ環境未来基地 様
栃木県 県民文化課 様	エコ・ハウス たかねざわ 様
明治学院大学 様	

「苗木 for いわき」プロジェクト

アマゾンジャパン株式会社 様	社会福祉法人幸世会 高齢介護施設 宝夢 様
富士フィルム生活共同組合 様	ボランティアグループ1+1 様
コマツユニオン小山支部 様	社会福祉法人 益子のぞみの里福祉会 美里学園 様
コマツユニオン小山工場工師会 様	高根沢町立阿久津小学校 様
連合栃木 様	さくら市立上松山小学校 様
連合栃木下都賀地域協議会 様	チーム 金次郎 様
昭和電気株式会社ユニオン小山支部 様	黒松 松子さん 様
電機連合栃木地域協議会 様	名前非公開(1グループ)
プルデンシャル生命保険 様	NPO法人みんぷくネット 様
連合神奈川青年委員会 様	みまやバレーボールスポーツ少年団 様
NTT東日本株式会社 様	いわき内郷ロータリークラブ 様
オートテックジャパン株式会社 様	Drink Space gom!! 様
佐野市社会福祉協議会 様	内郷商工会 青年部 様
地球緑化センター 森林・竹林・里山を整備する仲間の会様	内郷商工会 女性部 様
国際ソロプチミスト小山 様	千日紅の会 様
さくら市教育委員会 教職員 様	福島県立双葉高等学校 様
なすから教育支援ネットワーク 様	いわき市立江名小学校 環境委員会 様
クロマツパートナーもりしま 様	有限会社木紅木 様
医療法人社団豊和会 菜の花 様	有限会社いわきケアフォレスト フォレストタウン 様
上三川町立坂上小学校 様	いわき市立藤間中学校 様
高根沢町フリースペース ひよこの家 様	東日本国際大学附属 昌平中学高等学校 様
「木を植える音楽」チームの皆様	

OFFICE DEPARTMENT 事務局

寄付額 2,902,609円

たくさんのご支援本当にありがとうございました！

活動への寄付や募金箱設置のご協力

多くの皆様	あいおいニッセイ同和損保 様
たいらや株式会社 様	ブルデンシャル生命保険 様
アサヒ飲料株式会社 様	栃木県経済同友会 様
竜鳳株式会社 様	アマゾンジャパン株式会社 様
エコ配株式会社 様	コマツ小山工場 様
スポーツゼロ 様	高根沢町阿久津小学校 様
認定自然こども園 風と緑の幼稚園 様	久光製薬株式会社 様
2 tree café 様	※その他、ボランティア受け入れ評価益として
	9,568,844円分の役務のご提供をいただきました。
補助・助成金	
森林山村多面的機能発揮対策交付金事業	
住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム	
花王・ハートポケット倶楽部地域助成	



株式会社 たいらや様
県内25店舗に募金箱を設置



株式会社たいらや 様 ・
株式会社 アサヒ飲料 様
1本1円寄付キャンペーンを実施



エコ配株式会社 様
復興kuromatsu という
応援商品の販売

その他のご協力

平成27年度からクレジットカードでの寄付もはじまりました！



Gooddo クリックでの応援



しえあわせ 記事投稿で寄付



トチギみらくるギフト 募金箱



「木を植える音楽」CD販売

インターネットを使った寄付などで
応援いただける仕組みも増えました。

今までの活動をきっかけに、多くの
つながり、ネットワークを通じた寄付
のご協力のお願いをこれからも続けて
いきます。

HISTORY いままでの歩み

豊かな自然環境を守る、そしてその現場で若者を育くむという、この二つの両輪を大切に、私たちは日々活動しています。

これまでの歩みを通して、この活動をモデル化し、日本Conservation Corpsへと活動を広げていきます。

1999

代表、塚本竜也がアメリカのシアトルにあるEarthCorpsという団体のConservation Corpsプログラムに参加し、日本でもこのような活動をつくりたいという思いをもつ。



2009

のべ194人 45日

日本で初めてのConservation Corpsの実施団体として、栃木県芳賀郡益子町に事務局をおき、活動を始める。

2010

のべ694人 103日

はじめて5～7月、9～11月の年2回。Conservation Corpsプログラムを実施する。活動フィールドも、幼稚園の子供が遊べる森づくりを宇都宮市、高根沢町で、那須烏山市では竹林整備にも取り組む。



2011

のべ1,602人 306日
(栃木県内、いわき市含む)

2010年度と同様に年2回Conservation Corpsプログラムを実施する。
また、東日本大震災をきっかけに、福島県いわき市での復興活動にも取り組む。

2012

のべ2,641人 284日
(栃木県内、いわき市含む)

Conservation Corpsプログラムの充実を図る他、ステップアップ生などが運営サポートにまわる仕組みをつくる。

福島県いわき市 フクシマ環境未来基地

震災後、福島県いわき市の復旧ボランティアへ。現在は、三和地区に事務局をおき、「苗木forいわき」海岸林再生活動や耕作放棄地の活用などを行っています。

2013

のべ2,635人 201日
(栃木県内、いわき市含む)

スタッフ大木本が米国EarthCorpsへインターンに行ったこともあり新体制となる。企業の新人研修受入を通じたボランティア活動や、短期ボランティア事業の充実を図る。

2014

のべ2,750人 257日
(栃木県内、いわき市含む)

活動フィールドも栃木県内6ヶ所、いわき市2ヶ所となり、多くのボランティアの仕組みが充実。



コンサベーション・コア Conservation Corpsとは？

米国で行われている、若者がチームで、長期間、地域貢献活動に取り組むプログラムで、年間約25,000 人もの若者が参加しています。若者がより良い地域をつくるための力として活躍しています。

Japan Conservation Corps (日本国内のConservation Corpsネットワーク組織) の設立に向けて準備中！

Accounts 決 算

2014年度の決算は－48,461円の赤字決算となった。次年度に向けては財政の安定化を図るための一層の努力が必要である。収益の内、受取寄付額が最も大きくなった。これは、ボランティア受入評価益（ボランティアの活動時間合計に、最低賃金額をかけて算出したもの）が9,568,844円と大きく、ボランティアの皆さんの力により成り立っている団体であることが、数字の上からもわかる結果となった。

活 動 計 算 書（2014年4月1日～2015年3月31日）

	金 額 （ 円 ）			
	科 目	特定非営利に関する事業	その他の事業	合 計
経常収益	受取会費	194,000	0	194,000
	受取寄付	12,471,453	0	12,471,453
	補助金・助成金収入	4,662,080	0	4,662,080
	事業収益	2,989,033	0	2,989,033
	その他収益	177	0	177
	経常収益合計	20,271,566		20,271,566
経常費用	事業費			
	(1) 人件費	13,820,997		13,820,997
	(2) その他経費	4,733,244		4,733,244
	管理費			
	(1) 人件費	0		0
	(2) その他経費	1,765,786		1,765,786
	経常費用合計			20,320,027
	当期正味財産増減額			- 48,461
	前期繰越正味財産額			86,050
	次期繰越正味財産額			38,485

※受取寄付は、ボランティア受入評価益9,568,844円、事業支出の人件費は、ボランティア受入評価費用9,568,844円を含む。

※助成金・補助金収入の内訳は、住友商事ユースチャレンジプログラム3,016,960円、森林山村多面的機能発揮対策交付金活動1,545,120円、花王ハートポケット助成100,000円。

特定非営利活動法人 トチギ環境未来基地
平成26年度 事業報告書

平成27年4月5日発行

編集・発行 特定非営利活動法人 トチギ環境未来基地 事務局
発行責任者 塚本 竜也

連絡先
特定非営利活動法人トチギ環境未来基地
〒321-4104 栃木県芳賀郡益子町大沢2584-1

TEL/FAX 0285-81-5373
E-mail tochigi@conservation-corps.jp
URL <http://www.tochigi-cc.org/>